



イベント 終了しました

【満員御礼受付終了】リーダーに学ぶ「やれる理由こそが着想を生む。—『はやぶさ式思考法』」

キーワード	日比谷カレッジ
内容	2010年6月24日、小惑星探査機「はやぶさ」が、さまざまな困難を乗り越え、「イトカワ」という小さな惑星からサンプルを地球に持ち帰りました。満身創痍になりながらも奇跡的な帰還を果たした「はやぶさ」の偉業に日本中が歓喜に包まれました。このプロジェクトを先導した川口淳一郎氏を講師に迎え、「はやぶさ」プロジェクトをはじめとする様々な経験を通じて得た思考法、リーダーのあり方、挑戦する心の大切さをお話しいたします。
日にち	2017年02月15日（水） 19:00から20:30
日にち説明	18:30開場
場所	地下1階 日比谷コンベンションホール（大ホール）
発信者	千代田区立日比谷図書文化館
定員	200名（事前申込順）

参加費用	500円（千代田区民・学生無料）
講師・出演者	川口淳一郎
プロフィール	<p>■川口 淳一郎（かわぐち じゅんいちろう） 1955年青森県生まれ。宇宙工学者、工学博士。 1978年京都大学工学部卒業後、東京大学大学院工学系研究科航空学専攻博士課程修了、旧文部省宇宙科学研究所に助手として着任、2000年教授に就任。現在、国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構宇宙科学研究所(ISAS/JAXA) 宇宙飛翔工学研究系教授、11年8月より、シニアフェローを務める。ハレー彗星探査機「さきがけ」、工学実験衛星「ひてん」、火星探査機「のぞみ」などのミッションに携わり、1996年から2011年9月まで小惑星探査機「はやぶさ」プロジェクトマネージャーを務めた。著書に『人工衛星と宇宙探査機』、『航空宇宙における制御』（以上、コロナ社）、『はやぶさ、そうまでして君は～生みの親がはじめて明かすプロジェクト秘話』（宝島社）、カラー版『小惑星探査機はやぶさ ―「玉手箱」は開かれた』（中公新書）、『「はやぶさ」式思考法 日本を復活させる24の提言』『閃く脳の作り方 飛躍を起こすのに必要な11のこと』（以上、飛鳥新社）などがある。</p>

主催	公益財団法人上廣倫理財団
共催	千代田区立日比谷図書文化館

問い合わせ先	千代田区立日比谷図書文化館（03-3502-3340）
申込期間	2016年12月15日 10:00 から2017年02月15日 19:00
申込方法	電話（03-3502-3340）、Eメール（college@hibiyal.jp）、来館（1階受付）いずれかにて、①講座名(または講演会名)、②お名前（よみがな）、③電話番号をご連絡ください。

カレンダー表示 <input type="checkbox"/> イベント開催日 <input type="checkbox"/> 休館日	2017年 02月						
	日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4	
	5	6	7	8	9	10	11
	12	13	14	15	16	17	18
	19	20	21	22	23	24	25
	26	27	28				

発信日

2016.12.15

 印刷

 リストに追加

[ツイート](#)